

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

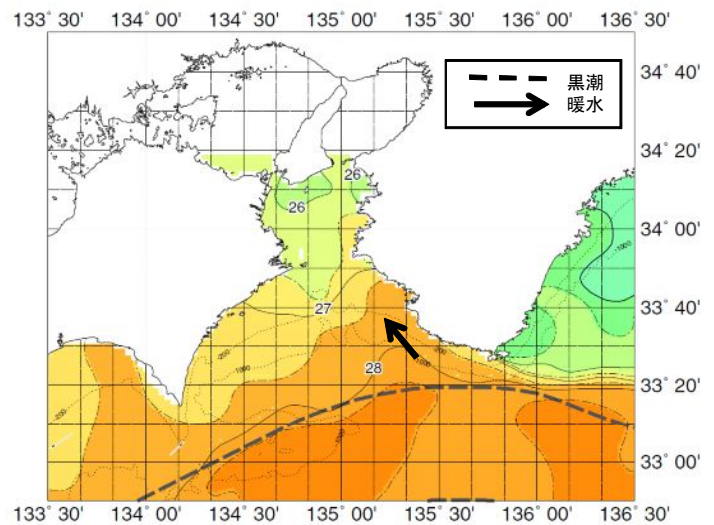
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.9.8）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

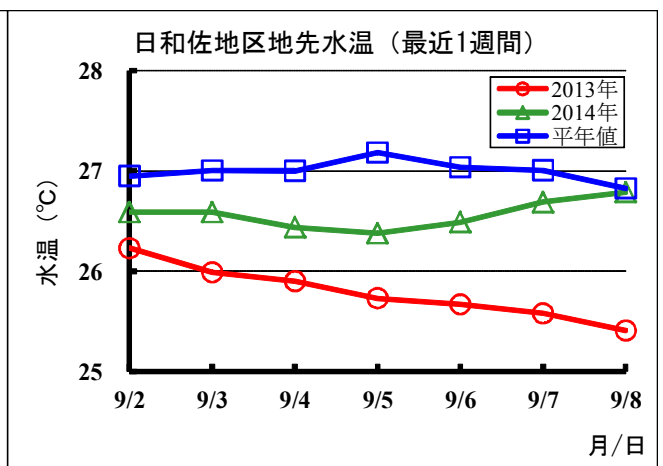
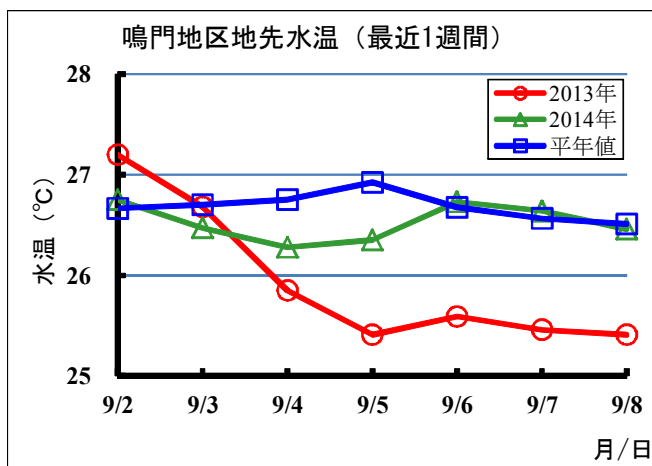
黒潮本流の表面水温は28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26℃台、紀伊水道では25～27℃台、海部沿岸は26～27℃台である。紀伊水道外域及び紀伊水道の和歌山県側では、黒潮系暖水の緩やかな波及がある。



漁業調査船「とくしま」で9月2日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は各層とも「平年並」の27.2～25.9℃であった。

播磨灘海区観測結果

観測日		水 温				塩 分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
9/2	今年値	27.2	26.5	26.3	25.9	30.9	30.9	31.2	31.4
	平年偏差	0.0	0.0	0.2	0.3	-0.8	-0.8	-0.6	-0.5
	前年偏差	0.4	0.3	0.1	0.1	-0.2	-0.7	-0.6	-0.7



地先水温 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並」の26.3～26.8℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並」の26.4～26.8℃、牟岐地区は「平年並」の26.9～27.5℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で小主体にアカムツが0.2トン（1日1隻当たり20kg）水揚げされた。

釣り：紀伊水道でタチウオが0.2トン（同13kg）、中主体にサワラが0.5トン（同53kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラス1.5トン（同25kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年9月1日～2014年9月7日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	10	200	20	小主体
釣り	紀伊水道	タチウオ	13	168	13	
		サワラ	9	476	53	中主体
パッチ網		シラス	61	1,500	25	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月2日～9月8日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にアカムツが0.3トン、小型定置網で、小主体にマアジが1.0トン、サバ類が0.3トン、ウルメイワシが1.7トン、マイワシが0.8トン、カマス類が1.3トン、釣りで、イサキが0.3トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが1.2トン、パッチ網で、シラスが15.4トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の26℃台、日和佐地先で「平年並」の26～27℃台で推移する見込み。